

3 都市施設整備の方針

(1)基本方針

市民が安全で快適な都市活動・都市生活を行っていくためには、道路や鉄道等の交通施設、公園や緑地等のオープンスペース、河川や水路及び供給処理施設*等の都市施設が適切に整備され、機能していくことが必要です。

一方、人口減少時代に対応した効率的な都市運営を行うためには、既存施設の維持管理による長寿命化や、機能更新等による有効活用も重要です。

特に広大な市域を有し、多様な特性や成り立ちをもつ地域がひとつの都市となった本市では、一体の都市としてバランス良く発展していくため、交通施設をはじめとする都市施設の充実と適正な配置が必要です。

本市を取り巻く状況を勘案しながら、これらの都市施設の整備と活用を推進し、機能的で潤いのある持続可能な都市づくりを目指します。

● 連携・交流を支える総合的な交通体系の整備

周南市や柳井市等の県内の都市はもとより、広島や島根等の隣接する他県都市との連携を強化し、人々の生活や経済活動、観光等の交流を支えるため、広域的な幹線道路網等の整備を推進します。

また、市内の各拠点間を接続し、地域間の連携による交流や機能補完、生産物や資源等の循環を支える都市幹線道路*の整備と、公共交通によるネットワークの確立を目指します。

さらに、低炭素社会の実現に向けて、環境負荷を抑え、また高齢者等の交通弱者も容易に移動ができるよう、公共交通を軸とする総合的な交通体系の確立、歩行者や自転車のための安全な移動空間の整備を進めます。

● 拠点となる公園・緑地の充実と協働による身近な公園の再編・再生

拠点となる公園・緑地の整備・充実を図るとともに、街区公園等の身近な公園の再編・再生を検討します。また、維持管理や有効活用について、市民の積極的な参加を促進します。

● 安全で快適な都市活動・都市生活を支える施設整備

住民の安全で快適な都市活動・都市生活を支えるとともに、河川や瀬戸内海の良い水質を守るため、公共下水道をはじめとした污水处理施設の整備を推進します。

また、河川については、治水機能を確保しつつ、多様な生物の生息空間及び都市に潤いをもたらす親水空間としての整備を促進します。

● 循環型社会の実現を目指すシステムづくり

限りある資源を有効に活用し、かつ環境に対する負荷を軽減していくため、適正な施設整備等により、循環型システムの構築を図ります。

(2) 交通施設整備の方針

① 道路網整備の方針

広域幹線道路

- ◆ 本市と他都市とを結ぶ国道2号や国道188号、また岩国地域と玖珂・周東地域とを結ぶ県道岩国玖珂線（欽明路道路）の慢性的な渋滞解消を図るため、岩国大竹道路の早期完成や岩国南バイパスの南伸整備、岩国西バイパスの整備を促進します。
- ◆ 岩国地域と美川地域、錦地域とを結ぶ国道187号は、都市拠点と地域拠点とを結ぶ拠点間ネットワークの主要路線として、整備・改良を促進します。
- ◆ 錦地域と周南市や広島県とを結ぶ国道434号、美川地域と周南市を結ぶ県道徳山本郷線、美和地域と広島県を結ぶ県道岩国佐伯線の改良又は整備を促進します。
- ◆ 本市の玄関口となる各インターチェンジ及び岩国駅、新岩国駅、重要港湾岩国港、岩国錦帯橋空港等については、周辺都市との連携強化や観光・交流の促進を図るため、広域幹線道路*とのアクセス性の向上を図ります。



岩国南バイパス開通式

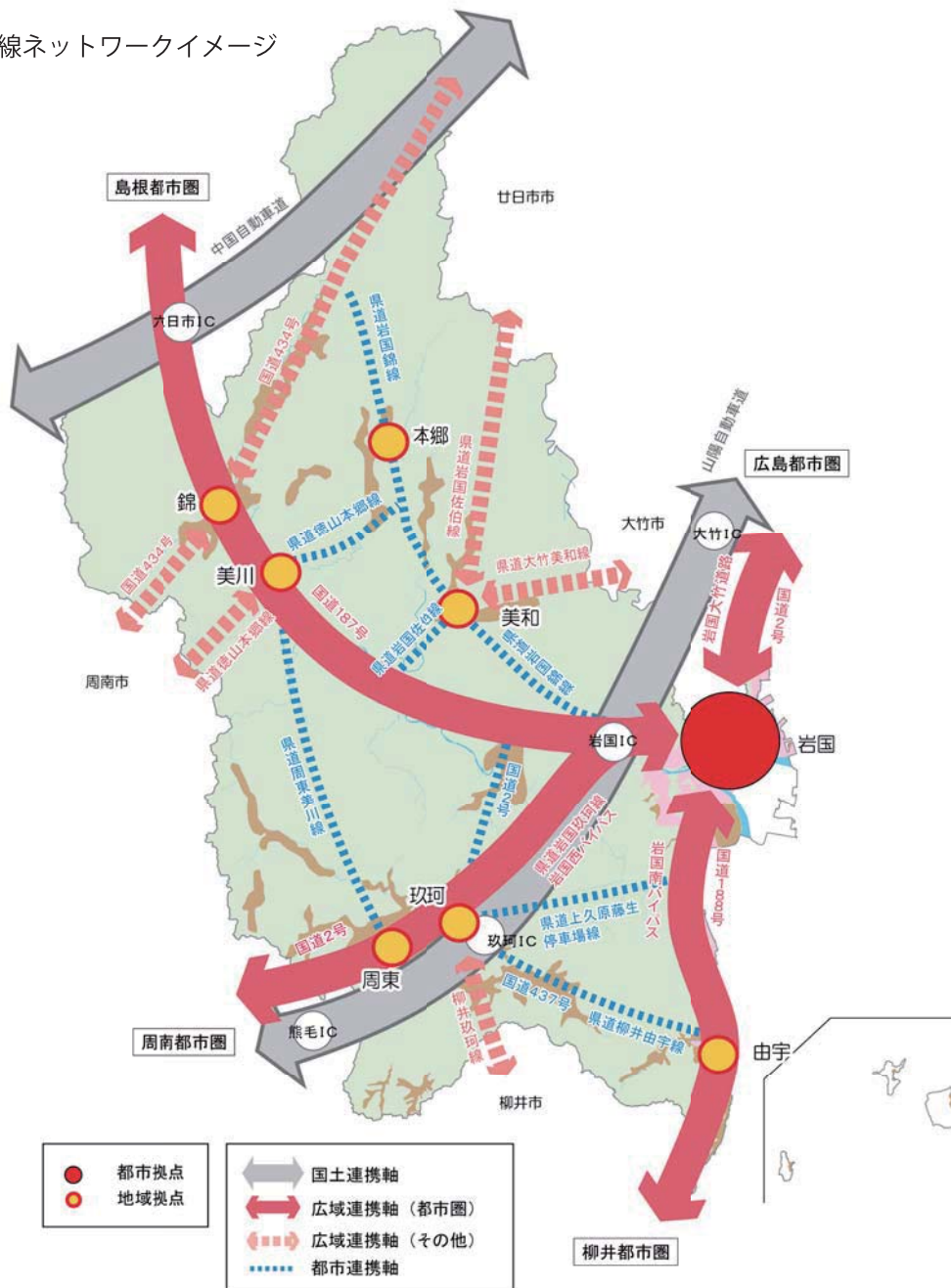
都市幹線道路

- ◆ 都市拠点と地域拠点、又は地域拠点間を結ぶ道路については、安全で利便性の高い道路としての整備を促進します。
- ◆ 岩国地域の都市計画道路については、必要性や実現性についての総合的な検討を行い、都市形成を支援する幹線道路網として整備を促進します。
- ◆ 長期にわたり事業が行われていない都市計画道路については、都市の将来像を踏まえ、適切な計画の見直しを行います。

地域幹線道路・主要な生活道路

- ◆ 地域内の様々な活動を支える幹線道路や主要な生活道路については、地域住民との協働により、バリアフリー化や通学路の安全性の向上、防災上必要な幅員や路線の確保等を推進します。

■将来幹線ネットワークイメージ



②歩行者・自転車道路整備の方針

- ◆市街地内の幹線道路等を中心に、歩行者や自転車が安全に通行できるよう、歩道等の整備、通行帯の分離、バリアフリー化等を促進します。
- ◆自動車に過度に依存しない交通環境を構築するため、既存の自動車中心の道路空間から、歩行者等の視点に立った道路空間に再構築することを検討します。
- ◆河川沿い等、水や緑を活かした潤いある空間において、歩行者や自転車が安全かつ快適に利用できるよう、遊歩道や緑道等の整備を進めます。

③公共交通施設整備の方針

鉄道

- ◆ JR 山陽本線、JR 岩徳線、錦川清流線により構成される本市の鉄道網は、今後、環境負荷の低減や、超高齢社会における交通弱者等の移動手段としての重要性が増していくことから、利用しやすい運行体制の構築を促進するとともに、各駅の交通結節機能の強化やアクセス性の向上を図ります。
- ◆ 岩国駅については、鉄道による本市の主要な玄関口であるとともに、市民の公共交通機関を利用した移動の要の施設であることから、岩国駅のバリアフリー化、東西自由通路や駅前広場等の整備による利便性の向上を図ります。
- ◆ キスアンドライド*やパークアンドライド*等による鉄道の利用促進を図るため、駐車場や駐輪場の整備等による交通結節機能の強化を図ります。
- ◆ 誰もが安全で快適に利用できるよう、駅施設や車両等のユニバーサルデザイン化を進めます。



〈西口外観〉



〈東口外観〉

岩国駅の完成イメージ図

バス・タクシー

- ◆ 市民の日常的な移動を支えるバス交通については、関係事業者と調整を図りながら、効果的・効率的な運行体制や運行システムを構築することにより、利便性の向上による利用促進を図ります。
- ◆ 公共交通の不足する中山間地域等については、生活交通バスと鉄道駅との連携を図るとともに、予約乗合（デマンド）*の路線拡大等を検討し、公共交通ネットワークの効果的、効率的な運用を図ります。



いわくにバスいちすけ号

航空機・船舶

- ◆ 岩国錦帯橋空港については、企業誘致や観光振興、新産業の創出等に有効活用するため、アクセス道路の整備や空港の機能強化、航路の充実等を促進するとともに、岩国駅や錦帯橋バスセンターとのバスアクセスの充実により、利便性の向上を図ります。
- ◆ 岩国港から黒島・端島・柱島間を結ぶ離島航路は、島民の日常生活に欠くことのできない交通手段であることから、観光資源の活用等による交流人口の増加を図り、今後も維持していきます。



岩国錦帯橋空港

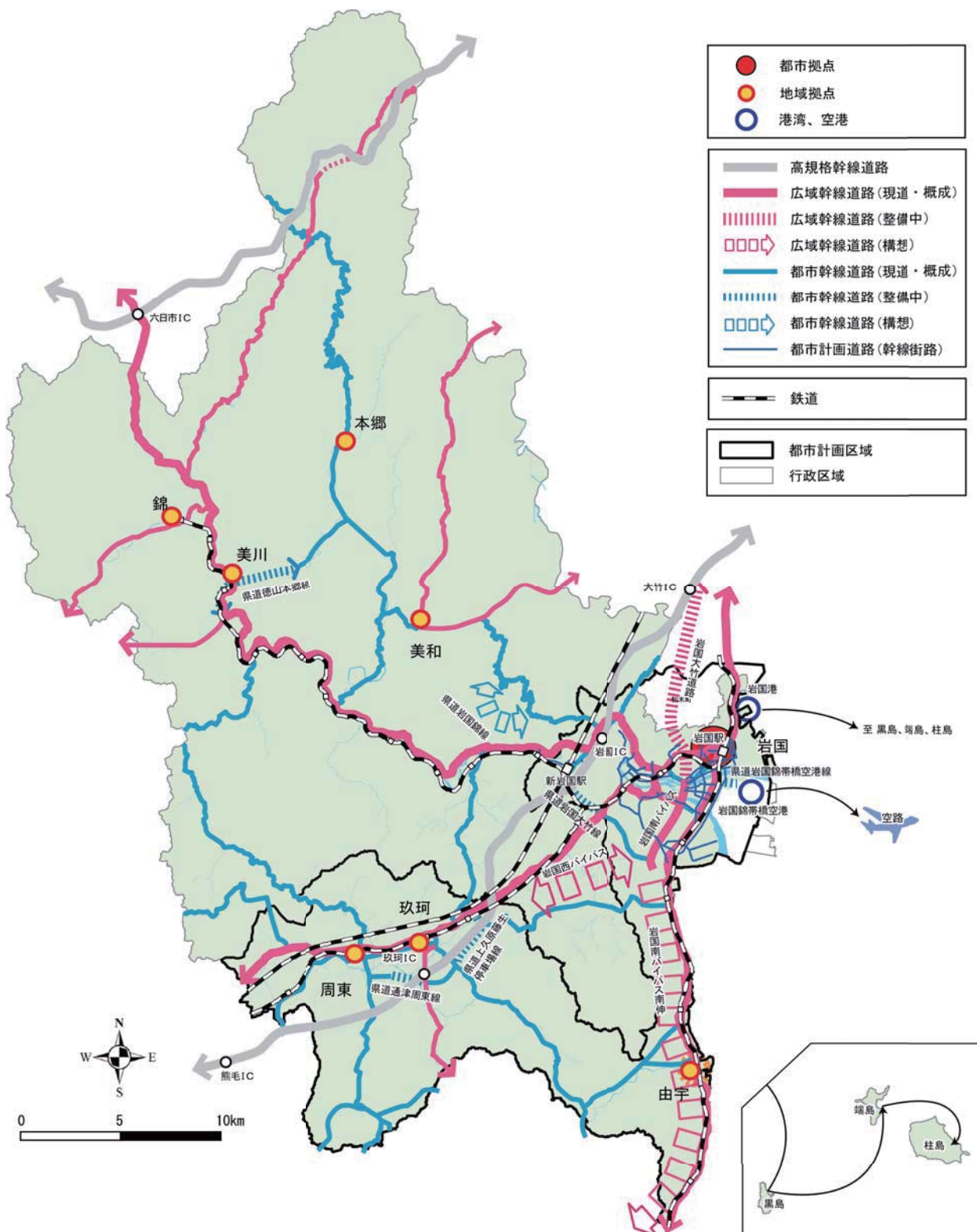


離島航路船

④ 駐車場・駐輪場整備の方針

- ◆ 都市拠点や地域拠点については、公共交通の利用促進を踏まえつつ、市街地での駐車需要に対応するため、民間駐車場と連携した効率的・効果的な駐車場・駐輪場の整備を進めます。
- ◆ 観光拠点である岩国城下町地区（岩国・横山地区）においては、地区全体の回遊性向上、安全性・景観保全の観点から、駐車場の再配置を図ります。

交通施設の整備方針図



(3) 污水处理施設及び河川整備の方針

① 污水处理施設整備の方針

- ◆『岩国市污水处理施設整備構想』に基づく施設整備を推進し、市内の污水处理普及率の向上を目指します。
- ◆都市の衛生的な生活環境を整えるとともに、循環型社会の形成を進めるため、公共下水道の整備を推進します。
- ◆公共下水道事業によらない地域については、地域の特性に応じて農業集落排水事業や合併処理浄化槽の設置等を推進します。
- ◆処理施設等の適切な維持管理や更新を図るとともに、耐震化を推進します。

② 河川整備の方針

- ◆本市を流れる小瀬川水系、錦川水系、由宇川水系、島田川水系等の河川について、順次策定する河川整備計画に基づく整備を促進します。
- ◆河川整備にあたっては、魚道の確保や河川敷の自然環境の保全等、多様な動植物の生息環境への配慮や、市民の憩いの場となる親水空間の確保、良好な周辺景観への配慮等に努めます。



錦川(美川町南桑)



環境に配慮した護岸整備

(4) 公園・緑地整備の方針

- ◆歴史資源と一体となった吉香公園については、観光、交流、歴史・文化の伝承等、多様な場を有する空間として整備・活用を図ります。
- ◆岩国運動公園や玖珂総合公園については、広域的なスポーツ・レクリエーションの拠点として機能充実を図るとともに、施設の適正な維持・管理を行います。
- ◆愛宕山地区の運動施設エリアにおいては、施設を活用し、スポーツや文化を通じた日米交流を推進します。
- ◆総合公園や運動公園等、広域を対象に多くの市民が利用する公園は、公園機能の充実を図り、市民の利用促進に努めます。



玖珂総合公園

- ◆ 街区公園*や地区公園*等の住民に身近な公園や緑地については、子供が気軽に遊べる遊具の充実や高齢者の憩いの場づくり等、地域住民のニーズを踏まえながら再編・再生について検討します。また、地域住民との協働のもと、住民ニーズに沿った維持管理や活用方策について検討し、有効活用を図ります。
- ◆ 身近な公園が不足するなど新たな公園が必要な地区等では、市民のニーズや将来のまちづくりの進展に合わせ、効率的かつ効果的な整備を図ります。
- ◆ 長期にわたり事業が行われていない都市計画公園については、都市の将来像を踏まえ、その必要性についての検討を行い、適切な計画の見直しを行います。

(5) その他都市施設整備の方針

①上水道施設

- ◆ 安全な水を安定的に供給できるよう、上水道及び簡易水道等の整備を図るとともに、施設の長寿命化や耐震化を推進します。

②ごみ処理・リサイクル施設

- ◆ 市全域の広域ごみ処理体制を確立するため、優れた環境保全性能を有し、高い機能性と経済性を両立した新たなごみ焼却施設の整備を推進します。
- ◆ 岩国市リサイクルプラザの適正な維持管理、機能の充実・改善及び活用により、ごみの再資源化と適正な処理とともに、循環型社会に関する市民の意識啓発を推進します。
- ◆ 既存の最終処分場については、適正な維持管理に努めるとともに、市民の協力のもと、ごみの減量やリサイクルを進め、施設の延命化を図ります。



新ごみ焼却施設完成イメージ図



リサイクルプラザまつり

③その他都市施設

- ◆ 汚物処理施設、市場、と畜場、火葬場等の適切な整備・維持管理を行うとともに、施設の特性を踏まえ、広域化・共同化による効率的なサービス体制の充実を検討します。
- ◆ 都市計画駐車場及び自動車ターミナルの適正な維持管理と活用を図ります。